広報
まつのやま
9月号 2003. No.331

松之山の夏、こんな暑い日もありました！

第17回 真夏の雪祭り

8月10日(日)

大厳寺高原雪上特設舞台から

※P8～9に写真掲載

9月号のMENU

「３期目を迎えて」
～佐藤町長就任あいさつ～ ▶P2

「新議会議員の顔ぶれ」
～選挙結果を掲載～ ▶P3

「収穫期に向けて」
～産業課よりお知らせ～ ▶P4～5

「海外研修報告」
～松高生の海外体験談～ ▶P6～7

「ダニエルさんをよろしく」
～新しい国際交流員紹介～ ▶P10

「松之山の写真展開催」
～10/1よりキョロロにて～ ▶P16

三期目を迎えて

松之山町長　佐藤　利幸

このたび任期満了に伴う町長選挙に三度立候補し、幸い町民各位多数のご支援をいただき、引き続いて町政を担うことになりました。町民の期待に応えることができるよう、初心に帰って誠心誠意尽力して参る所存ですので、二期目同様なにぶんのご協力をお願い申し上げます。

■元気で活力を持ったまちづくりを目指して

今最大の課題は市町村合併の問題であると認識していますが、これは当面の打算や利害で判断することでなく、松之山町の将来はどういう姿が望ましいのか、二十年後・三十年後・さらに五十年後を見据えた上での判断が必要です。後生において、当時の判断が誤っていたという批判がないよう慎重に選択し、方針を出さなければならないものと思っております。住民の皆様から一層議論を深めて頂き、ご提言を頂きたく願っています。

少子高齢化の時代を迎え、人口の減少・過疎化が相変わらず続いている状態ですが、交流人口の拡大に向けて、温泉や棚田にブナ林、野鳥や植物、昆虫などの自然を活かし、人口は少なくとも元気で活力を持ったまちづくりを目指し、努力を傾注したいと考えております。

また、農業を巡る情勢は相変わらず厳しい状況が続いていますが、この地は魚沼コシヒカリに劣らない食味の米を生産する地域です。優良農地を守り、意欲と自信を持って農業に取り組んでいって欲しいと願っております。

■「森の学校」キョロロを町の拠点に

夢の持てる元気のある地域づくりに向けて、地域の住民の方からも里創プラン事業に積極的に取り組んでもらっています。「森の学校」キョロロはオープン以来入り込み客も順調で、おかげさまで評価も良好です。ここが、松之山の情報や良さを世界に向けて発信できる拠点施設になるよう、さらに地域の多くの人達や都会の人達の交流の場となり、研修の場、体験の場としてスムーズに進展していくよう運営に努力し、全国に注目されるような施設にしたいと考えています。

■環境整備と地場産業の育成

松之山町の生活環境問題を見ると、道路の整備は欠かせない大切な条件です。国・県道の整備はむろんですが、町道・集落内道路の整備にも財政の許す限り取り組み、住民の利便性の向上と安心して住める環境整備に尽力して参る所存です。

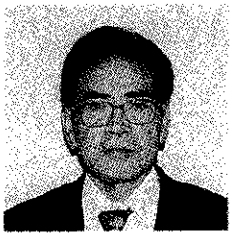
さらに、建設事業が町の基幹産業の一つにもなっている実態を直視し、治山治水事業や農業基盤整備など公共事業の誘致に向けての要望活動をより一層強力に推進し、就業の場の確保に尽力いたします。景気低迷の中で、若い人達の就業の場の拡大は誠に厳しいものがありますが、地場産業の育成を図って働く場の拡大に努力したいと考えております。

さて、松之山保育所の老朽化に伴い今年新しい保育所を建設中ですが、ここが完成後は松里保育所・浦田保育所を統合したいと考えています。統合したことにより、園児や保護者からサービスが低下したという指摘がなされないよう、運営には万全を期さなければならないと思っております。

地方自治の原点は地域住民のニーズを的確に把握し、それをいかに市町村政に反映するかにあると思っています。今後とも一層住民の意向を尊重し、住民のニーズに添った町政を行うよう努力いたしたいと考えていますので、何分のご協力をお願い申し上げます。

今回の選挙で改選された 松之山町議会議員10名の顔ぶれ

佐藤　喜一
68歳　無所属現
【天水越・林】



小林　要一
64歳　無所属現
【湯山・五郎吉】

村山　邦一
53歳　共産現
【橋詰・上之山】

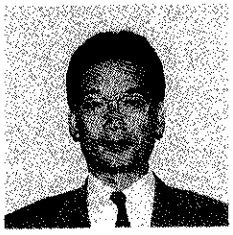
村山　里志
73歳　無所属現
【赤倉・下宮田】

石塚　幸貞
68歳　無所属現
【湯の島・久兵衛】

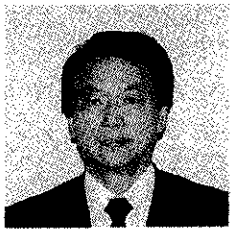
重野　和子
69歳　無所属現
【下鯖池・隠居】

竹内二三四
67歳　無所属現
【豊田・為えん】

高橋　英一
69歳　共産現
【中尾・平吉】



高橋　洋一
52歳　無所属現
【湯本・まるたか】



相沢　正平
52歳　無所属現
【小谷・水上】

おことわり

- 写真は右上から左側へ、届け出順により掲載しました。
- 年齢は届け出時点です。
- なお、敬称は略させて頂きました。

松之山町議会議員一般選挙 投票結果

松之山町議会議員一般選挙（当日有効票）	
村山　里志	218.500票
村山　邦一	218.500票
小林　要一	200.506票
高橋　主計	167.617票
佐藤　喜一	223.000票
高橋　英一	179.661票
竹内二三四	173.000票
重野　和子	203.000票
石塚　幸貞	207.000票
相沢　正平	218.000票
南雲　敏雄	76.000票
高橋　洋一	196.213票

最終有権者数：2,593人　投票者総数：2,308人　投票率：89.01%

※小数点以下の数値は、同姓又は同名の候補者による案分票です。

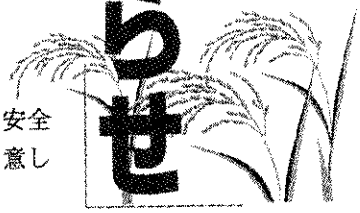
松之山町長選挙 投票結果

松之山町長選挙（当日有効票）	
佐藤　利幸	1,834票
小野塚嘉男	441票

最終有権者数：2,593人　投票者総数：2,309人
投票率：89.05%

松之山町町長選挙
松之山町議会議員一般選挙
投票結果
平成15年8月30日執行

収穫期に向けて産業課からお知らせ



Point ポイント 収穫 乾燥 調整 農作業

今年は出穂のバラツキが大きく、登熟期に低温・日照不足の影響を受けているため、青未熟米の混入等による品質低下の恐れが大きいので、収穫・乾燥・調整に万全を期して品質の向上に努めてください。

■適期収穫(早刈りの防止)

- 刈り取り計画は、出穂後日数ではなく積算気温で判断します。
  極早生種や早生種（わせじまん、ゆきの精、こしいぶき等）……975℃
  中生種（コシヒカリ、こがねもち）……1,000～1,100℃

■適正な乾燥・調整

- 張り込み時の籾水分を確認して適正な乾燥温度を設定し、過乾燥や胴割粒の発生を防止する。

籾水分が28%以上……乾燥温度を40℃以下に設定する。
籾水分が22%以下……乾燥温度を45℃以下に設定する。
籾水分が18%以下……昼間は循環通風で籾の水分ムラをなくし、夜間乾燥する。

- 籾摺りのゴムロール幅は0.18～1.2mmを基準に、脱ぷ率を80%～85%に調整する。
- 米選は1.85mm以上のふるい目を用い、くず米の完全除去により整粒歩合85%以上の1等米に仕上げる。

■農作業時の事故防止

- 無理のない作業計画を立て、修理点検時は必ずエンジンを止めてから行うなど、安全作業の実施に心がけてください。また田畑への行き帰りの際も交通事故に十分注意しましょう。

「特別栽培米等」として販売するには次の要件が必要です。

最近は消費者の農産物に対する安全・安心を求める声や、食品の表示に対する関心が高まっています。生産者が「特別栽培米等」として販売するには次の事項に十分留意するようお願いします。

◆

1. 特別栽培米等を一般消費者に販売する場合は、農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律（JAS法）に基づく、玄米及び精米品質表示基準による表示が必要です。
2. 産地・品種・産年の表示は、農産物検査法に基づく米穀の検査を受けなくてはなりません。

■米穀検査についての留意点

①米穀検査は検査場所が指定されているので、検査を受ける場合は事前に北陸農政局新潟農政事務所（旧新潟食糧事務所）と連絡を取り、検査場へ米を搬入しなくてはなりません。
②検査には30kg当たり25円（14年産の例）の検査料がかかります。また、個人で直接検査請求する場合は指定された紙袋が必要です。
③全量を計画外流通米として出荷する農家にあっては、農協での検査ができないこともあります。

■特別栽培米の販売に関する問い合わせは
産業課農政係……本山まで ☎6―3132

制度の活用により、活力ある集落を創りましょう。

平成12年度	1億4千9百10万円
平成13年度	1億4千9百20万円
平成14年度	1億4千9百30万円
平成15年度	1億4千9百30万円（予定）

中山間地域等直接支払制度が始まり、今年で4年目となりました。これまでこの制度により、町内の各集落協定に交付された金額（国・県・町の合計）の総額は表のようになっています。

今の制度は、5年目となる平成16年度が最終年度となります。ここに平成14年度の各集落協定の主な取り組み実績を紹介しましたので、今後の参考にしてください。

さて、気になる17年度以降についてはまだ決まっていませんが、国に対しては制度を継続するよう強く働きかけを行っています。ここで重要なことは、この交付金を活用することにより、農業及び農村の地域活動がいかに活性化しているかという実例を多く示すことです。そのために交付金の使用にあたっては、できるだけ共同取り組み活動の中で、目に見える形として活用することを心がけていかなくてはなりません。最終年度に向け各集落協定の積極的な活動を期待します。

◆

平成14年度　各集落協定ごとの代表的な取り組み事例一覧

（単位：千円）

協定集落名	交付金額	共同取り組み活動充当額	個人配分額	主な集落活動事業
松之山	4,052	2,025	2,027	農道舗装815千円　農機具購入36千円
兎口	3,948	1,375	2,573	集会所工事助成・農機具購入478千円
光間	3,207	1,598	1,606	農道舗装1,875千円　新田用水補修工事15千円　農機具購入75千円
新山	901	449	452	農機具購入78千円
水梨	6,169	2,458	3,711	農道・水路維持管理463千円　農機具購入63千円
小谷	4,474	1,557	2,917	農道維持管理150千円　農道舗装169千円　農機具購入1,160千円
大荒戸	5,335	1,059	4,276	農道舗装745千円　農地管理手当24千円
下川手	8,530	4,260	4,270	農道・水路維持管理594千円　テレビ共同受信施設改修710千円
上川手	6,239	2,494	3,745	稲わらすき込み助成602千円　農機具購入369千円
湯山	5,172	1,810	3,362	町道湯山湯本線地元工事78千円　水路維持管理2,107千円
湯本	4,392	1,315	3,077	農道・水路維持管理182千円　農薬購入480千円
天水越	19,927	19,874	53	農道整備6,275千円　かんぱい運営組織金1,661千円　農地集積助成953千円
天水島	11,327	7,924	3,403	農道・水路維持管理112千円　農薬購入241千円　農作業受委託助成216千円 農機具購入198千円　農道舗装助成 955千円　かんぱい事業償還5,659千円
藤倉	4,119	1,233	2,886	農道維持作業賃金助成175千円　稲わらすき込み作業賃金助成165千円 農機共同利用助成175千円
中尾	4,512	1,128	3,384	農道・水路維持管理487千円　鏡ヶ池維持管理141千円 秋葉山線復旧工事352千円
東川	4,318	1,725	2,593	農機具購入167千円　機械修理補助100千円
上鍋池	2,868	1,431	1,437	農道・水路維持管理費581千円　共同施設改造助成金700千円
下鍋池	2,837	1,419	1,418	農道舗装358千円　農道・水路維持管理費358千円　共同施設前舗装447千円 投雪機購入229千円
五十子平	1,761	704	1,057	農道・水路維持管理費88千円　投雪機整備点検52千円
那野	3,700	1,480	2,220	農道・水路維持管理費300千円　農薬購入22千円
赤倉・東山	2,050	820	1,230	水路維持管理費32千円　東山共同施設建設立て替え分113千円
藤原	2,202	1,101	1,101	共同格納庫立木伐採83千円　水路維持管理費66千円
貝根	2,313	925	1,388	共同施設維持管理費331千円
新田	3,189	1,276	1,913	水路復旧76千円　山道・水路維持管理208千円　農機具購入285千円
上之山	1,694	847	847	農道・水路維持管理530千円
湯の島	5,549	1,941	3,608	農道・水路維持管理250千円
中立山・中原	3,670	1,284	2,386	水路整備工事補助238千円　農道・水路維持管理378千円　農薬購入128千円 農機具購入36千円　山村留学との交流会21千円
田麦立	3,965	1,977	1,988	農道維持管理216千円
月池	1,447	503	944	農地共同取り組み54千円　研修費103千円
坂中	1,048	419	629	用水工事負担221千円　農道・水路補修45千円
豊田	2,929	1,255	1,674	農道・水路維持管理395千円　農機具購入73千円　農村公園維持管理147千円
北浦田	1,895	942	953	農道・水路維持管理385千円　農機具購入192千円
西の前	2,676	1,330	1,346	用水維持管理128千円
原倉	6,948	1,386	5,562	農道生コン舗装整備834千円　共同取り組み費69千円
計	149,362	73,322	76,040	

松高生
なかなかの親善大使ぶり！

たくさんの収穫を得て、オーストラリア短期海外研修から帰国

15日間の引率を終えて

引率　石部　淳子

飛行機が成田を離陸した瞬間、生徒の間に歓声が上がりました。7月28日夜、こうして私たちは日本を出発しました。

振り返れば全行程を通じて、派遣された生徒達は「町の親善大使」として、また「松高の代表」としてよくやっていたと思います。全員が英語が得意だったわけではありません。単に英語が好きになる動機付けとして参加した生徒もいます。しかし、事前学習を重ね、町の協力の下で実現したオーストラリア大使訪問や厳粛な壮行会を経て、各自の中に代表としての自覚が高まっていったようです。

現地では実に様々な体験をしました。到着日に行ったブリズベン市内見学では、ドルやセントなどのお金の単位を学びました。翌日はノスタルジックな趣のあるサンドゲート地区を散策し、海辺まで行きました。家族に絵はがきを投函したのもこの場所からです。ブーンダルではアボリジニ文化を体験しました。四日目に訪問した小学校では、英語で紙芝居・折り紙・松之山ふるさとカルタなどを紹介しました。昼休みには小学生と一緒に男子はサッカー、女子は鬼ごっこやおしゃべりを楽しみました。

しかし、引率者として最も思い出深い場所は、受け入れ校のSandgate State High Schoolです。映像と盆踊りを取り入れた「松之山紹介」は、大変おもしろいと好評でした。現地の先生方は生徒達を「明るく礼儀正しい」と褒めてくれました。私たちは実に温かく受け入れられ、当初計画になかった日本語授業・ＡＦＬ観戦・体育祭などにも参加させてもらいました。驚いたのは、松之山甚句のビデオ撮影を依頼されたことです。集会で生徒達の踊りを見た先生が、ぜひ授業で使いたいと行ってきたのだそうです。

生徒達にとっても、そして引率者の私にとっても、今回の異文化体験は驚きと感動の連続でした。このような機会を与えてくださった松之山町に感謝いたします。

研修を終えて

佐藤　美月

今回オーストラリアに行くにあたり、事前学習や準備をたくさんしてきました。そんな中、7月20日にオーストラリア大使に表敬訪問する機会がありました。そこでは他の外国の方達ともたくさん会うことができ、まずは異国の空気に触れるという体験をしました。これが終わるとあっという間に出発当日になりました。

現地に着いてからは驚きの連続でした。湿気のない爽やかな風から、私の異国体験が始まりました。

ザンドゲイト高校に行き、ホストシスターのシェルに出会いました。私は学校案内をしてもらい、彼女に比べて自分は幼いな……と思いました。とても5歳年下には見えない容姿に加えて、人を接待するのがとても上手でした。

友達にもたくさん出会いました。一緒に話したこと、校内を散歩したこと、お昼を一緒に食べたこと、すべてを忘れることができません。

ホストファミリーとも、楽しい思い出をたくさん作りました。出会った日、私はある壁にぶつかりました。お母さんがフィリピン人のため訛りが強く、お互い話が通じず苦労しました。でも三日もたつと慣れてしまい、逆に平淡な英語が解りにくいとさえ感じました。そして楽になってきた頃に休日がやってきて、買い物に連れていってもらったり動物園や海に行ったりと、とても有意義に過ごしました。心配していた食事も抵抗なくおいしいものばかりで、特にスープをかけたご飯は私の好物でした。

この研修で、英語以外にもいろいろなことを学び、経験し、そして自分を成長させることができました。事前学習の何倍もの事柄を体験したことを、この先どう役立たせていくかが、これからの私の課題です。

市内の小学校を訪問
筆者は右から2人目

オーストラリアに行って

高橋 良尚

みんなで周辺散策へ。筆者右

7月28日から2週間、ぼくはオーストラリアにホームステイに行きました。初めての海外でいろいろと不安もありました。

現地の受け入れ校で、ホームステイ先のジミーと会いました。最初は緊張していたけど、そのうちにうちとけて、自分からもけっこう質問をしました。ちゃんとした英文ではなかったかもしれないけど、向こうが答えてくれたときは〝通じた！〟と思って感激しました。家に帰って日本のおみやげを渡しました。ホームステイ先のお父さんに提灯をプレゼントしたらとても喜んでくれて、飾り付けの後ぼくに見せてくれました。ぼくが「OK！」と言うと、「サンキュー」と答えてくれました。気に入ってくれてほっとしました。その時は近所のジミーの友人も来ていて、オーストラリアでもドラゴンボールやポケットモンスターなどの日本のアニメを知っていて、その話題でずいぶん話が盛り上がりました。

休日には動物園や海に行きました。動物園では、コアラやカンガルーと一緒に写真を撮ることができました。間近で見るのは初めてで、さわることもできました。二度とないことかもしれないので、とてもいい経験でした。

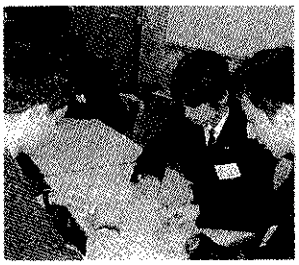
海ではバーベキューをやりました。オーストラリアの人はよくやるようで、みんなが自由に使えるバーベキュー台が設置されているのでびっくりしました。肉の大きさもかなり大きくて、一枚食べるとすぐ腹がいっぱいになるほどでした。その後海に入りました。冬で寒かったのですが、白い浜辺を間近で見てとても感動しました。

このホームステイでは、本当に多くのことを学びました。また行きたいと感じる国でした。最初は言葉で苦労したけれど、だんだんと通じるようになってきて少し自信がつきました。いい体験ができました。

■先生の報告にあるように、生徒達は初めての環境にもすぐに慣れ、学校やホームステイ先でも評判は良く、しっかりと親善大使の役割を果たしてくれました。受け入れ校のサンドゲート高校では、そんな生徒を見て松之山をぜひぜひ気に入り、来春に留学の計画を考えていると言うことです。すばらしいことで、是非実現したいお話しです。

高橋良尚(1年)　滝沢　遼(2年)　佐藤智穂(2年)
中島千春(1年)　石部淳子(引率先生)

樋口知香子(3年)　村山明日実(1年)　高橋直也(2年)　佐藤美月(3年)
滝沢千里(2年)　渡辺　力(1年)　内山徳昭(1年)



学校の日本語授業に参加して、生徒達に折り紙を教える

合唱や松之山甚句などでめいっぱい松之山を紹介
最高に盛り上がった学校でのお別れ会

「森の学校」キョロロ竣工 ●6月24日
第2回 大地の芸術祭開催 ●7月20日～9月7日

「森の学校」キョロロ
入館者 20,000人達成
9月2日　十日町市の
庭野さんに記念品贈呈

大地の芸術祭オープニングセレモニー
「アポリジニ展」の開幕

真夏の笑い祭典 ●8月16日
――山の上の能楽堂（湯山招魂社）

野村万作演ずる
「鈍太郎」から

野村萬斎演ずる
「昆布売」から

松之山町農業委員会委員一般選挙が行われます

任期満了に伴う松之山町農業委員会委員の一般選挙が次の日程で行われます。

告示日　平成15年9月15日（月）
選挙日　平成15年9月20日（土）

※一般選挙により選出する委員の定数は10名です。

松之山町選挙管理委員会

まつのやま2003……今年の夏の思い出。

真夏の雪まつり

●8月10日　大厳寺高原

町長・町議会議員一般選挙

●8月25日告示～30日投票

傍聴席から開票状況を見守る。役場議場にて

「あたしも一票」松之山公会堂にて

野鳥だより

松之山町野鳥愛護会

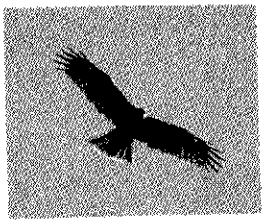
●「トビ」（ワシタカ目ワシタカ科）

「飛んでいるワシタカを見たら、まずトビと思え」といわれるほど身近な鳥で、一年中松之山で見ることができます。青空に輪を描きながら飛んでいる姿には心地よさを感じます。なじみ深い「ピーヒョロヒョロロロー」という鳴き声は、TVや映画の効果音としてもよく登場します。

春から夏の頃、カラスに追われている姿を見かけますが、これは食べ物が似ていることに原因があるようです。ヘビをぶら下げたトビが頭上を通過するのは気持ちの良いものではありません。秋に農道でイナゴを食べる姿を見ることもあります。

他のワシタカとの区別点は翼下面の白斑と尾羽の形で、広げた尾羽は三味線のバチのように真っ直ぐか、または中央がくぼんでいます。松之山の方言は「トッピ」。

（文・写真　村山祐一）



■今月の定例探鳥会

▼日　時　9月27日（土）
午前5時30分～8時30分まで

▼探鳥地　バードピア須山
「森の学校」キョロロ駐車場集合

▼その他　防寒具・雨具・双眼鏡などの身支度を。

シ

町づくり町民講座「市町村合併を考える」 8月8日(金) 休養村センターにて

『活力ある地域づくり』

川西町商工会副会長 小林 正夫

合併の判断は、あくまで住民主体

今は以前のように、何をやってもそれなりにでき、又それなりにうまくいった時代ではなくなった。これからはみんなで力を合わせ、知恵を出し合ってやっていく時代となってきている。

自分が議員になろうと決意したのは、町に奉仕活動をするための最高の仕事だと判断したことである。議員生活の基本理念は一貫して「楽しく、元気な町づくり」であり、地域の活性があって初めて元気な町づくりができると考えている。合併問題では大きな枠組みばかりに気を取られがちであるが、合併を考える基本は「この地域で生活するために、この地域のみんなが元気の出ることを、どのようにやっていけるのか」ということである。そのためには子どもから大人まで、自分の意見を本心で論議し合った上での結論でなくてはならないと考えている。まず家庭の中から話し合う機会を設けることが第一であり、そこから隣近所・集落・地域へと話の輪を広げていくことが大切なのではないか。

活力ある地域は自分達で創るもの

広域合併を考えた場合、最初に影響を受けるのは商工会関係だと思う。会議をはじめとした各種イベント等の減少による影響は避けられないであろう。これまでのようにどちらかというと「待つ」ことから「仕掛ける」努力をしないといけない。元気を出して、外部にアタックし、リピーターを確保することが重要だと思う。

自分はこれまで川西町のミニスキー場の整備や、第1回大地の芸術祭開催に合わせ人気アニメ「トトロ」の巨大看板の制作などを手がけてきた。また農業では24名のメンバーとともに、完全有機肥料・無農薬米の生産販売の拡大に挑戦している。また少子高齢化が進む中、子どもの教育に重要なポイントとなるのは高齢者との関わりを深めることだと思う。これは地域形成に大きく役立つことと確信している。

地域づくりには、「若者」「ばか者」「よそ者」の3つが必要だという。さてどれかに当てはまるのか、いずれにせよ地域が元気になるためには自分たちが何かをしなくてはいけない時である。

●●●小林正夫氏●●●

川西町議会議員2期目、NPO魚沼ゆうき副理事長、㈱魚沼ゆうき代表取締役。議員活動の基本理念は「楽しく元気な町づくり」、町内各所で活性化事業に力を注いでいる。完全有機米生産グループの一員でもある。

はじめまして！8月からの新しい国際交流員
「ダニエル・スコロパッド」と申します。

スコロパッドという名字は日本だけでなくアメリカでもロシアでも（もともとはロシアからの名前なのに）珍しくて言い難いものですから「ダン」だけで呼んでもOKです。

1980年カリフォルニア州のサン・ホゼ市に生まれ育ち、ずっとあそこに住みました。大学に入った時はサン・ホゼから数キロ近いバークレー市に引越し、カリフォルニア州立大学バークレー校に通って日本語を専攻することになりました。このことをきっかけに大学3年生のころ慶応義塾大学で留学することになり、帰国は去年の8月でした。帰国からの一年間で卒業し、松之山の新しい国際交流員となりました。

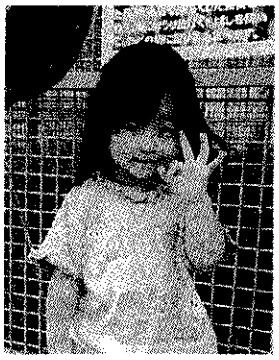
国際交流員として、松之山町とこの地球における各国の文化や思想交換、いわゆる国際交流を担当しております。口にすれば大変な任務に担当された気がしますが、そうではないと思います。あるいは、一人で負う義務ではなく、国際交流は町の皆さんの責任だとも思っています。交流って単純に「流」じゃないもんね。

しかし、英語を恐れる方には心配しないで欲しい。国際交流には言語の勉強は要素の一つに過ぎません。英語交流以上の国際交流があることを最初に伝えたいと思います。文化というのは言語に定められたものではなく、あらゆる地方の習慣や歴史、言い換えれば音楽や映画や料理に決定されるものです。それで日本とアメリカの音楽にはドラムが利用されているように、日本でもアメリカでも料理に砂糖が使われているように、日本とアメリカの文化に関して違いを感じても共通の要素も結構多いですよ。人間がその例の一つです。

では、松之山の皆様、これから面白い映画と美味しい料理などでLets国際交流！これからもよろしくお願いします。

※今月号より、ベッキーさんに替わりダニエルさんがこのコーナーを担当します。ご愛読ください。

わが家の人気もの



朱弥（あかね）ちゃん（2歳）

樋口　崇・美砂子さんの長女
（松之山・町営第1住宅）

■「じゅげむじゅげむ……」っていう、すっごくながーい名前の出てくるお話し知ってる？
あかねネ、テレビでいっしょうけんめい覚えてけっこう言えるようになったんだよ。すごいでしょう。うれしくて毎日ママの前で発表してるんだ。■この間、パパにキューピットバレイの世界大動物園に連れていってもらいました。いろんな動物に餌をやっていっぱい友達になっちゃた。とっても楽しかったよ。そん時に写したあかねお気に入りの写真を紹介しました。とってもグッドな気分よ。

【お母さんから一言】

誰からでも好かれる、優しい子どもに育ってほしいと思います。

葉月（はづき）ちゃん（2歳）

布施昌彦・貴子さんの三女
（曽根・町営渋海団地）

■わたしね、パパとママからは「ハッキー」って呼ばれてます。お絵かきとお歌と、イチゴとカレーライスがとっても好きな女の子です。■ねぇみんな、雨ばっかり降ってたけど花火した？　ハッキーん家はい～ぱいやったよ。パパったら内緒でロケット花火あげるんだから、も～びっくりドキドキ！■最近少しお姉ちゃんになりました。トイレでおしっこできるようになったの。だけど恐いものもできちゃった。それはね「ボブ・サップ」。キャー！こっちにらまないでってば…

【お母さんから一言】

元気で思いやりのある子どもになってほしいです。

診療所NEWS

松之山町国保診療所

■動かないとますます動かなくなります。

万事が便利な世の中になって、多くのことが機械化され、力を出したり歩くことが年々少なくなってきています。そして、肩がこる、首筋がこる、腰が痛いと訴える人が多くなっています。これらは運動不足病の特徴です。肩や腰が痛いので、痛くならないようにその箇所をかばうようにしがちです。そうしてばかりいると動かさない筋肉は一層こったり痛むようになります。

日常の動作で使う筋肉は意外と少ないものです。運動不足の人に運動を勧めると、「場所がない」「忙しくて時間がとれない」などの返事が返ってきますが、その多くは運動をしたくない「いいわけ」です。やる気さえあれば、いつでもどこでもできる運動はたくさんあります。廊下の壁や柱に手を当てて力を入れるなど、いろんなストレッチ運動ができます。足にトラブルがあって立てない方は、腰掛けたまま上半身の体操をすればよいのです。

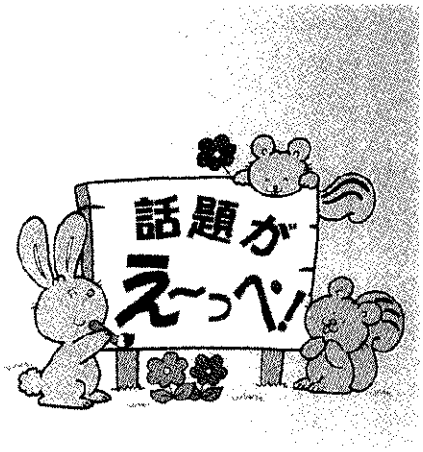
■日頃から万が一に備えましょう！

普段から利き手だけ使っている人が、脳梗塞で利き手を動かせなくなったとしましょう。不慣れな反対の手で食事などをしなければなりません。イライラ状態が続き、精神的ストレスに悩まされます。

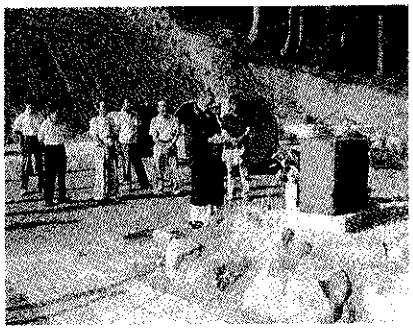
日頃から両手を自由に使えるよう心がけている人は、万が一の時でも余裕を持って対応できます。1週間に一回は、利き手とは反対の手で歯磨きしたり絵を描いたりして、どちらの手も自由に使えるようにしておきましょう。

将来何が起こるかは予測できません。「備えあれば憂いなし」、どんな状況でも自律した生活を送るための基本です。

週に1回は、利き手と反対の手を使ってみる



8・3(SUN) 野鳥獣供養塚が移転



松之山猟友会の諸先輩によって、昭和35年より天水越の山中に祀られていた野鳥獣供養塚が、見晴らしの良い天水越字鉄京地内に移転建立されました。現猟友会メンバーが費用・労力を出し合い、長年の懸案が実現したもの。今後毎年6月の第一金曜日を例祭として供養を続けていきます。

8・3(SUN) 芯まで響く太鼓の共演

今年で4回目となるたいこ楽団「ひのき屋」の公演が、満場の町民体育館で開催されました。今回初めての試みとして、町内小中学校生徒有志とひのき屋メンバーによる2泊3日の太鼓合宿を実施。当日はその成果を息のあった見事な演奏で披露し、観客の大喝采を受けました。町内の太鼓グループも特別参加し、体の芯まで響く太鼓の共演を楽しみました。

8・5(TUE) 安全運転守ってね……

夏の交通事故防止運動にあわせ、国道353・小谷公園で、松之山保育所園児による交通安全キャンペーンが行われました。雨が心配されましたが、始まる頃には日差しが照りつけ、汗びっしょりになって交通安全を呼びかけました。何事かと止まった車も、かわいい子ども達に笑顔で安全運転を約束していました。今年は交通量が多く、用意した100台分のパンフは40分余りでなくなりました。

8・6(WED) ゲートボールも手をあげて

郡の交通安全協会が主催する第12回交通安全ゲートボール大会が、大島村公民館グランドで開催され、この夏最高気温を記録した猛暑の中、参加12チームは文字どおり熱い戦いを繰り広げました。第1ゲートに向かう手前の特設横断歩道を、手をあげて渡らないと罰則という本大会ならではのルールにとまどいながらも、松之山の上川手チームが見事優勝の栄冠を勝ち取りました。

8・10(SUN) 晴れて良かった！真夏の雪祭り

第17回・元祖真夏の雪祭りが大厳寺高原で盛大に行われました。晴天が珍しい程の不順なこの夏、当日も朝は霧がかかって心配されましたが、お昼にかけては天気に恵まれ、たくさんのお客様で賑わいました。雪の上で裸足で行われる綱引きなどの苛酷なゲームも夏ならではの楽しみ方。今回は地元と町外から、ヨサコイソーランの3チームが参加し、息のあった踊りを披露しました。

8・15[FRI]

第3回留山ダム祭り。行ってみましたか？

普段は安全管理上立ち入りを禁止している留山ダム。松里土地改良組合では、皆様からダムをもっと知ってもらうことを目的に毎年「留山ダム祭り」を開催し、施設の見学やイワナのつかみ取りなどのイベントを行っています。今年はお盆とは思えない肌寒い天気となり人出ではいまいちでしたが、それでも子ども達は特設プールに放たれたイワナを元気いっぱい追いかけていました。

8・16[SAT]

薪の灯る幽玄の世界に900人

松之山の夕暮れが心地よい風とともに訪れ、山の上の上の能楽堂に薪が灯されると、そこはもう下界とは違った幽玄の世界が誕生します。今回の真夏の笑い祭典はお盆の週末という絶好の日程が組まれ、町内外各地から訪れた900人の観客は、野村万作等演ずる狂言2題を堪能しました。このようなすばらしい雰囲気の会場は他にはないと感動するお客さんも多く、県外から毎年訪れる人もいます。

8・26[THE]

腹話術にびっくり！

県警の交通安全係による町内保育所園児の交通安全教室が行われました。目の前で人間の子どものように話をする腹話術に最初は驚いて泣き出す子もいましたが、巧みな話術で最後にはすっかりお友達になってくれました。このほか子ども達の大好きなハムタローを使ったお話しや体操も有り、みんな楽しみながら交通ルールを勉強しました。

8・23[SAT]

秋祭りのトップを切って、天水越不動社祭り開催

大厳寺高原を見渡せる小高い丘にある不動様で、恒例の天水越不動社祭りが行われました。昨年は開始早々豪雨に襲われ出演者も観客も大騒ぎとなりましたが、今年は穏やかな天気の中で神楽から始まり、子どもから大人まで総出演でにぎやかに祭りを楽しみました。雨ばっかりのこの夏でしたが、さすがの不動様もこの日ばかりはお天道様にお出まし願ってくれたようです。

8・27[WED]

キョロロの森で猿まわし

山口県に伝わる伝統的猿まわしを伝承している、村崎修二さんとアトム（相棒の猿）がやってきました。強制的に芸を教え込むやり方ではなく、親代わりとなって子どもの時から育て、遊びを通して教えた技を見せるものです。キョロロの特設舞台は日差しが強すぎ、暑さに弱いという猿はばて気味となり、急きょ林の中に場所を移して行いました。猿も思わぬ場所に周りが気になり、なかなか芸に集中できないようでした。

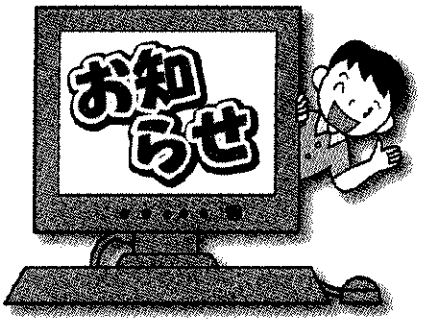
町営バスからお願い

『バス停まで歩くことがつらい方、特に階段がなんぎ方』保健センターの福祉送迎サービスをご利用ください。

患者輸送バスが町営バスと兼用になったことから、診療所に来る患者さんにはご迷惑をおかけしています。バス停を移動してほしいという要望もありますが、発着するバスが多くなり危険が伴うことから、今までどおりとすることとしました。

バス停まで歩くことがつらい方、特に階段がなんぎ方は、ご遠慮なく福祉送迎サービスをご利用ください。

■運 行 日　毎週月曜日と木曜日　朝8時30分から夕方5時まで
■申し込み　利用したい日の前日までにお電話ください。
保健センター　☎6－3705まで



「地域インストラクター伝え方講習会」が開催されます。

お客様とのコミュニケーション能力や伝え方のレベルアップのための手法を伝授します。体験交流のインストラクターに意欲のある方、又すでに活躍中の方、ふるってご参加ください。お申し込みは10月8日(水)までに役場振興課:田辺まで　☎6－3134。

■日　時　1日目:平成15年10月23日(木)
9:30～17:30
2日目:平成15年10月24日(金)
9:00～16:30　(※宿泊はありません)
■会場及び内容
1日目:安塚町町民会館　大会議室
インストラクターに求められる必要条件等講義
2日目:体験プログラム実践会場
【午前】自然環境等　【午後】味覚工芸等
■主　催　新潟県安塚地区振興事務所　地域振興課

10月1日に住宅・土地統計調査が行われます

総務省では多様化する国民の住居状況を把握するため、全国から一定の方法で選び出された地域の中で選定された約400万世帯に表題の調査をお願いします。松之山町で次の地域の中から、それぞれ17世帯ずつが対象となります。対象世帯には調査員がお伺いしますのでご協力をお願いします。

■対象地域　大荒戸・赤倉・不老閣・松之山の一部・天水島の一部
■問い合せ　総務課財政係　統計担当:相沢まで

10月1日から7日は「法の日週間」法務行政相談所を開設します。

「法の日週間」にあわせ、次のとおり法務行政に関する無料相談所を開設します。事前予約はいりませんので、当日会場まで直接おいでください。相談内容の秘密は固く守られます。

■日時　平成15年10月6日(月)
午前10時から午後3時まで
■会場　川西町総合センター1
(川西町大字水口沢)
※川西町役場の道路を挟んで向かいです。
■相談内容
・不動産登記に関する問題　土地の境界の問題　法人登記の問題
・戸籍　国籍に関する問題　地代や家賃に関する問題
・家庭内や親族　近所などでのもめごとや、いじめ、不登校、不当差別などの人権に関する問題
・各種債務に関する問題
■相談担当者　法務局職員　人権擁護委員　司法書士　土地家屋調査士

第14回 消防広場が松代町で開催されます。

十日町地域消防本部主催で、消防活動に親しんでもらうことを目的に、子どもから大人まで楽しんでもらえる各種体験コーナーやゲームコーナーを設置します。当日午後2時からは松之山保育所園児がアトラクションで参加します。ぜひお出かけください。

■日　時／平成15年9月14日(日)　お昼12時から4時まで
■会　場／松代町役場駐車場(庁舎裏側の駐車場です)

昨年のアトラクションより

平成16年度県立テクノスクール訓練生を募集します

技術を磨きたい方、手に職をつけたい方。県内4カ所に開校している「新潟県立テクノスクール」がお手伝いします。詳しくは最寄りのテクノスクールにお問い合わせください。

■高等学校卒業者

校　名	科　目
新潟テクノスクール	ＮＣ機械科　自動車整備科　電気システム科
上越テクノスクール	自動車整備科　メカトロニクス科 ホテルビジネス科　ＯＡ事務科
三条テクノスクール	メカトロニクス科　工業デザイン科
魚沼テクノスクール	電気施設科

■募集受付期間
推薦選考(平成16年3月高校卒業見込みのもの)
平成15年9月17日(水)～10月1日(水)まで
一般選考
平成15年10月16日(木)～11月6日(木)まで
■選　考　日
推薦選考　平成15年10月8日(水)
一般選考　平成15年11月19日(水)

■義務教育修了者以上

校　名	科　目
三条テクノスクール	生産システム科
魚沼テクノスクール	建築科　左官科

■募集受付期間
一般選考　平成15年10月16日(木)～11月6日(木)まで
■選　考　日
一般選考　平成15年11月19日(水)

電話番号：新潟テクノスクール　025-247-7361　上越テクノスクール　025-545-2190　三条テクノスクール　0256-38-8520　魚沼テクノスクール　02579-4-2410

インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザはその年により「型」を変えて流行します。特に高齢者はインフルエンザにかかると肺炎を併発し、重症化しやすいと言われています。今年も次のとおり予防接種を実施しますのでお知らせします。

●申し込みは……
各医療機関の受付に、ご自分で直接申し込んでください。
松之山診療所では９月10日から受け付けます。

●接種を受ける場所は……
申し込んだ医療機関で日時を決めて受けてください。

●いつ受けたらよいか……
インフルエンザが流行する前、できるだけ10月15日から12月31日の間に受けてください。

●接種方法や料金はどうなるのか……

年齢区分	回数	接種料金		1回のワクチン量
		1回目	2回目	
65歳以上	1回	1,050円	—	0.5ml
13歳以上65歳未満	1回	3,000円	—	0.5ml
6歳以上13歳未満	2回	2,500円	2,000円	0.3ml
1歳以上6歳未満	2回	2,000円	1,500円	0.2ml

※この表の料金は松之山診療所で受けた場合です。他の医療機関では多少異なることがあります。
不明な点は保健センターにお問い合わせください。☎6－3705

幼児医療費助成事業の受給者証の更新等について

■幼児医療費助成事業の受給者証（県幼・単幼）は、毎年９月１日より新しい受給者証に変わります。古い受給者証では受診できませんので交付申請の手続きをしてください。

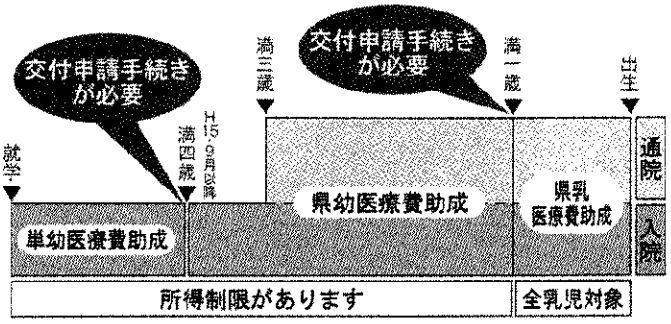
■次の場合は助成制度が変わるため新たに交付申請の手続きをしてください。【図参照】

①県幼医療受給者（１歳から４歳未満）で今年９月以降に満４歳に達した場合は、単幼医療受給者（４歳から就学前までの入院のみ対象）の対象となります。

②乳児医療費助成事業（満１歳未満）による助成を受けている方は、満１歳に達した翌月からは幼児医療助成事業の対象となります。

■受給者証の交付申請は、印鑑と保険証（写しで良い）を持参の上、町保健センターまでおいでください。

■問い合わせ先：町保健センター　☎6－3705
保健福祉係　小野塚まで



事故の未然防止のためご確認下さい。

「ＴＯＴＯ」製の家庭用給湯機（ボイラー）の一部製品に欠陥が確認され、メーカーでは取扱業者と連携して部品交換等の無料修理（リコール）を行っていますが、まだ全部の台数まで確認できない状況です。たまたま町営湯山団地に設置されたものが同機種だったことや、まれに発火の危険性も伴うということから広報でお知らせすることにしました。まず次に該当しているか確認し、まだ修理していない場合は設置した業者や役場にご連絡ください。

■ボイラーに貼ってあるラベルを見てください。
【機種名等】ＴＯＴＯ「Hi-ACTY」
【型　　式】ＲＰＥ32Ｋ○○　ＲＰＨ32Ｋ○○
ＲＰＥ40Ｋ○○　ＲＰＨ40Ｋ○○
ＲＰＥ41Ｋ○○　ＲＰＨ41Ｋ○○
【製造番号】95･08－＊＊＊＊から99･06－＊＊＊＊
（平成７年８月から平成11年６月までに製造）

東頸城郡医師会休日当番医のお知らせ

ご利用の際は、電話でご確認の上お出かけください。

9月14日(日)　県立松代病院　☎7-2100
9月23日(火)　松之山診療所　☎6-2240
10月13日(月)　県立松代病院　☎7-2100

善意に感謝

町の福祉事業にと寄付をいただきました。ありがとうございました。

◇松口　高橋　キシ　様　金50,000円

10月のカレンダー

松之山町 CALENDAR

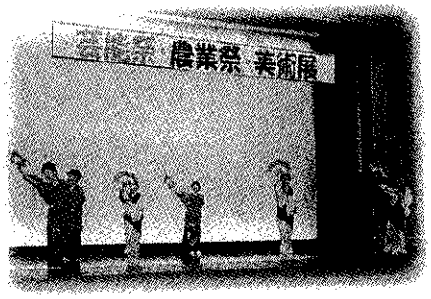
1(水)	松之山写真展(30日まで)……キョロロ	16(木)[大安]	ほのぼの教室
2(木)	ほのぼの教室	17(金)	
3(金)		18(土)	秋の鳴く虫探検……キョロロ 野沢恒雄氏の自然写真のスライド上映会……キョロロ
4(土)[大安]	大厳寺高原きのこ祭り(5日まで) きのこ博士とキノコ探検……キョロロ	19(日)	
5(日)	大厳寺高原きのこ講習会 第2回キョロロ講話「きのこの話」……キョロロ	20(月)	
6(月)		21(火)	乳幼児歯科健診 キョロロ休館日
7(火)	ポリオ予防接種 キョロロ休館日	22(水)[大安]	
8(水)	ニコニコ教室	23(木)	ほのぼの教室
9(木)	ほのぼの教室	24(金)	
10(金)[大安]		25(土)	町美術展(26日まで)　松之山小・文化祭 第6回里山学会(松之山小学校体育館)
11(土)	湯島駅伝・健康マラソン大会　郡美術展(牧村・13日まで) 花遊び……キョロロ　大厳寺きのこ祭り(12日まで)	26(日)[大安]	農業祭・芸能祭・湯島フェスティバル 秋のブナ林を感じよう……キョロロ
12(日)		27(月)	
13(月)	体育の日　休日診療(県立松代病院) ドングリで遊ぼう……キョロロ	28(火)	キョロロ休館日
14(火)[大安]	キョロロ休館日	29(水)	
15(水)		30(木)	湯島大学終了式
		31(金)	献血(会場・役場)

秋を大いに楽しみましょう!

10月26日(日)

農業祭　芸能祭

湯島フェスティバル



昨年の芸能祭から

「森の学校」キョロロ 越後松之山写真展開催!!

第2回松之山フォトコンテストの入賞作品や招待作家の作品、及び松之山の風景を撮り続けている地元写真家の作品など、約90点を展示します。

2002年度フォトコンテスト最優秀賞「霧のブナ林」成瀬　弘

■期間／10月1日(水)から10月30日(木)
ただし、毎週火曜日は休館です
■時間／午前9時から午後5時
■会場／「森の学校」キョロロ
■料金／キョロロ入館料500円が必要です

※なお11月1日から本格展示を開始する「森の水族館」の生き物たちも集まってきます。期間中はこれらの小動物たちもご覧になれます。(展示のみ期間9月17日～10月30日)

事業内容
9/16~10/15

湯鳥（ゆとり）ガイド

松之山町生涯学習だより　公民館　☎6－2265

陶芸教室

【ゆとり陶芸教室】

高齢者向けの陶芸教室です。

▼期日　9月18日（木）
　　10月16日（木）
▼時間　午後1時30分～4時
▼場所　ゲートボールハウス
▼費用　粘土代実費
▼講師　村山悦夫（社会教育指導員）

【一般陶芸教室】

一般向けの陶芸教室です。身の回りの小物や置物などを作ってみませんか。

▼期日　9月26日（金）
　　10月10日（金）
▼時間　午後7時～9時
▼会場　ゲートボールハウス
▼費用　粘土代実費
▼講師　村山悦夫（社会教育指導員）

湯鳥大学　スポーツと陶芸

▼期日　10月2日（木）
▼時間　午前9時50分
▼場所　ゲートボールハウス
▼講師
◇スポーツ
金子禎人（派遣社会教育主事）
◇陶芸
村山悦夫（社会教育指導員）

町民体育館一般開放

食欲の秋に負けずに、スポーツの秋も楽しみましょう！

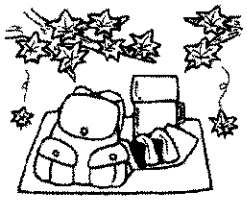
毎週土曜日、夜7時から9時まで。事前申し込みはいりません。

※都合で使用できないときもあります。

チャレンジ湯鳥っ子クラブ＆女性ネットワーク

湯鳥っ子クラブ、女性ネットワーク合同のハイキングです。
歩いた後はみんなでキノコ汁を食べましょう。

- 期　日／10月18日(土)　午前8時30分
　　松之山温泉スキー場の駐車場集合
- 場　所／留山ダム～スキー場
- 講　師／自然友の会



皆さんで楽しく走りましょう！

第9回 ゆとり駅伝大会
第31回 健康マラソン大会

- 期　日／10月11日(土)
- 時　間／ゆとり駅伝：8時受付
　　健康マラソン：10時30分受付
- 場　所／休養村センター
- 問い合せ・申し込み
　9月26日(金)までに
　大会事務局(公民館)
　まで

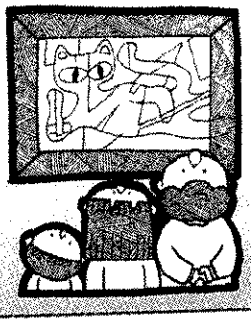
第22回

東頸城郡美術展

今年は牧村が会場です。郡内の美術愛好家の力作が展示されますので、ぜひご覧ください。

- 期　日／10月11日(土)～13日(月)
- 時　間／午前9時～午後6時
- 会　場／牧村村民体育館

※松之山町の美術展は10月25日(土)・26日(日)に開催されます。



発行日／平成15年9月12日発行　〒942-1492 新潟県東頸城郡松之山町大字松之山1212-2 TEL 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515 編集・発行／松之山町役場総務課

戸籍の窓

おめでた（出生）

該当なし

おくやみ（死亡）

高橋　隆一さん　63歳　天水島（助　甚）
高橋マリ子さん　66歳　湯　本（坂　新）
相澤　イトさん　82歳　小　谷（宮　下）
高橋　寛一さん　67歳　松　口（あめや）

＊8月1日から8月31日までの届出分です。
＊広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の動き

8月31日現在

総人口	3,052人	（－4）
男	1,488人	（±0）
女	1,564人	（－4）
世帯数	1,103戸	（±0）

（　）内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

1、美しい緑と雪の中で
　　心豊かな人になろう
1、ブナの梢が触れ合うように
　　連体の心をもとう
1、湧きいづる湯泉のように
　　創造の力を高めよう

温泉定休日

	温泉センター	翠の湯
9月	10・11・25	1・16・30
10月	9・23	15・31

※9月10日、11日は温泉街一斉休日です。

編集担当コラム　町長・町議会議員選挙に大地の芸術祭と、松之山の暑い夏が終わりました。いよいよ合併問題の方向を判断するときがやってきます。広域管内では住民主体の活動も始まっています。噂に流されることなく、積極的に情報を得て判断しましょう。（中澤）

いつも元気なうさぎ組 ちびっこ アトリエ

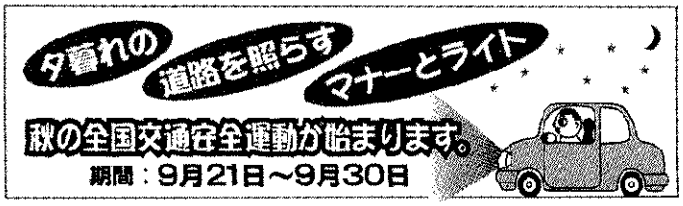
松里保育所

れいくんとあさひくんとわたしと
泳いでいるところ。
私ウルトラマンおよきしているの。

滝沢　史奈（ふみな）さん
（天水越・小坂）
わたしのお得意　トランポリンでジャンプするの大好き

小野塚今日子（きょうこ）さん
（湯本・和泉屋）
わたしのお得意　お絵かき・プールの絵かくの大好き。

カブトムシつかまえているところ。
お父さんとお母さんと私と
太郎ちゃんといったの。

親の方が力が入った運動会

8月20日　松里保育所より